

使用レジストレーションメニュー

1 -02-36:8ビート orch バラード

プリセット Preset

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(LEFT)	
	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : WW&Gロック OFF リード1 : オホ1 3 ON 下鍵盤1 : 和J 6 ON ペダル1 : フィガ"ハ"ス1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : 和タ-フ"Str1 ON リード2 : ギト 5 OFF 下鍵盤2 : クイ 5 OFF ペダル2 : フットス 1 ON	バラード: 01:シンプル 8ビート バラード メイン/ファイル C	メイン C	テンポ=75

レジスト作成 Making Registration

■ =変更なし

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(LEFT)	
M1	リード1のボリュームをMAX(パネル一番上=24)に変更	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : 和タ-フ"Str1 OFF リード2 : ギト 5 OFF 下鍵盤2 : クイ 5 OFF ペダル2 : フットス 1 ON	15:アニメーションバラードに変更 B(点灯)	メイン B	Let's Try! リバーブ:タイプ「ホール3」 タイム「2.5」に変更
M2	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : WW&Gロック ON リード1 : オホ1 3 ON 下鍵盤1 : 和J 6 ON ペダル1 : フィガ"ハ"ス1 ON		ファイルメモリ メイン B(点滅)	メインC	
M3		ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : 和タ-フ"Str1 OFF リード2 : ギト 5 ON 下鍵盤2 : クイ 5 ON ペダル2 : フットス 1 ON	C(点灯)	メイン D	
M4		ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : 和タ-フ"Str1 ON リード2 : スリングス 7 ON 下鍵盤2 : クイ 5 ON ペダル2 : フットス 1 ON	D(点灯)	メイン B	リード1→トランペットボタン 31:トランペット 6に変更 リード2→バイオリンボタン 07:ストリングス 7に変更
M5	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : WW&Gロック ON リード1 : オホ1 3 OFF 下鍵盤1 : 和J 6 ON ペダル1 : フィガ"ハ"ス1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : 和タ-フ"Str1 OFF リード2 : ギト 5 ON 下鍵盤2 : クイ 5 OFF ペダル2 : フットス 1 ON		エンディング 3	

Let's Try! “リバーブの設定”を変更する。

リバーブによって、広い部屋やコンサートホールで演奏しているような、音が響きわたる効果を得ることができます。[デプス]で楽器全体にかかる量を設定、[タイプ]でホール、ルーム、ステージなど様々な種類からタイプを選択、[タイム]でボイス全体にかかるリバーブの長さを設定します。

手順

- ① パネルのリバーブボタンを押す→ [A] ボタンを押し、データコントロールダイヤルで、値を [22] にもどす。
- ② [B] ボタンを押し、同様にタイプ→ [ホール3] に変更
- ③ [C] ボタンを押し、同様にタイム→ [2.5] に変更



アレンジのジャンル : オリジナルはピアノ曲ですが、厚みのあるポップスオーケストラサウンドにアレンジしました。

演奏上のポイント : [A] はオーボエに設定されていますが、お好みで楽器を変更して楽しんでください。メモリーチェンジは、フットスイッチ(レジストシフト: ライト)のモードを「シフト」に変更し、フットスイッチで操作するとよいでしょう。フレーズの切れ目でタイミングよく操作してください。

大木裕一郎